

～麻しん撲滅の願い～

SSPEの子どもを持つ

親の立場から

SSPE青空の会

辻 洋子

SSPEとは

SSPEは麻疹変異ウイルスによる脳炎

亜急性硬化性全脳炎

Subacute Sclerosing Panencephalitis

1歳前後の幼児期に麻疹に罹った子どもが、5歳～15歳位になって、脳内に潜伏していた麻疹変異ウイルスによって突然、発症。

SSPEの発症頻度

- 日本では20歳以下人口の100万人当たり、約0.3人
- 麻疹に罹った人の100万人当たり、16人
- 発症者のほとんど（82%）が2歳未満で麻疹にかかり、平均8年の潜伏期間後に発症
- 発症時の年齢は4歳～成人まで幅広いが平均9歳7ヶ月

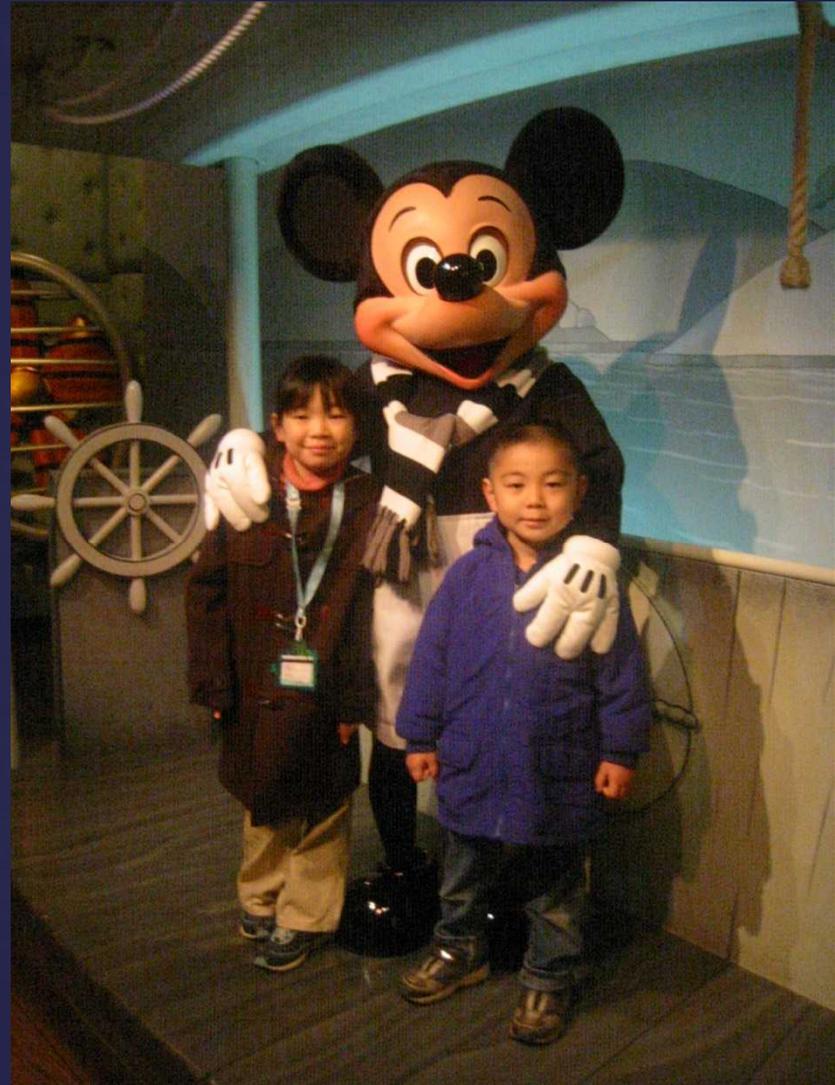
SSPEの病状の深刻さ

- ⊗寛解する例があるが、ほとんどは亜急性もしくは急性に病状が進行する。
- ⊗発症後、多くは数カ月～1年以内で寝たきりの状態となる。また経管栄養、気管切開、人工呼吸器など医療的ケアが必要となる。

我が子について

麻疹に罹患

生後11カ月の時、
麻疹に罹患。1歳前
だったので予防接
種はしていなかつ
た。その時は10日
位で全快した。



少年期

5歳から始めたサッカーが大好きで、毎日サッカーの練習をしていました。小学2年生の時には、槍ヶ岳にも登りました。



SSPE青空の会の活動

会のスローガン



Sing
歌い

Smile
笑い

Play
遊び

Express
主張しよう

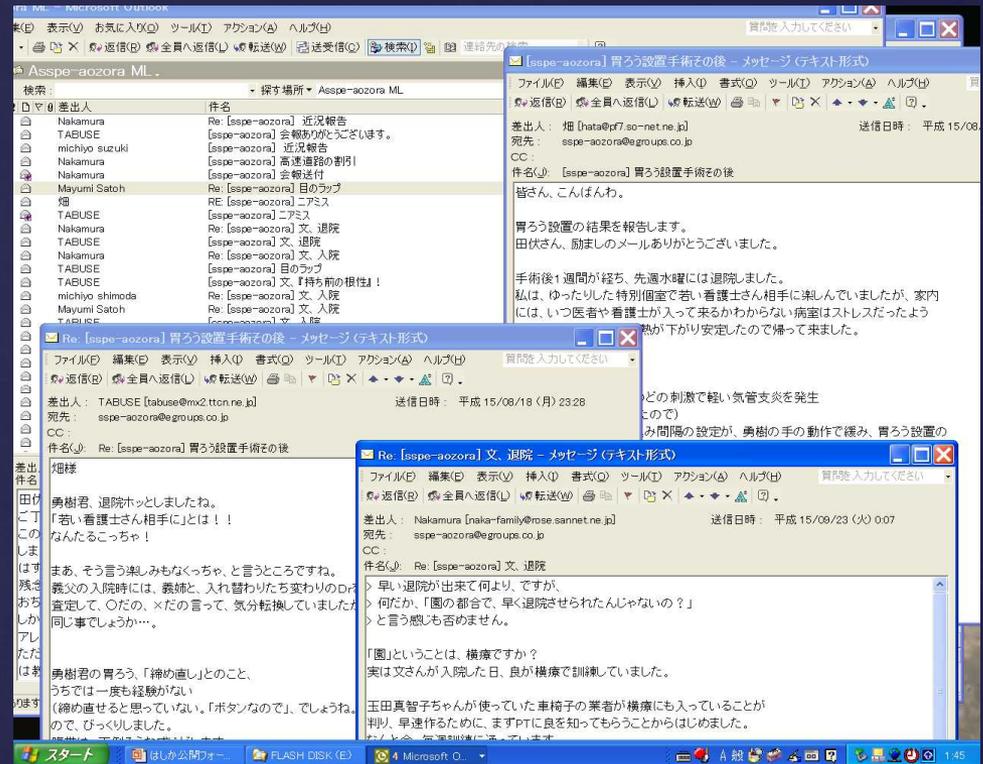
サマーキャンプ





メーリング・リスト

インターネットを
活用した
メーリング・リスト
による全国の仲
間との相互の激
励や療育情報の
交換



SSPE青空の会

親としての願い

親の会としての願い

② 根本的治療法の確立

③ 予防接種の普及による麻疹撲滅



予防接種の徹底で

H27年度までに麻疹排除の達成